



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月27日

上場会社名 株式会社トーエネック 上場取引所 東 名
 コード番号 1946 URL <https://www.toenec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 藤田 祐三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 小倉 稔彦 TEL 052-219-1916
 四半期報告書提出予定日 2023年11月7日 配当支払開始予定日 2023年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	120,581	12.1	6,908	44.9	6,501	57.8	4,072	—
2023年3月期第2四半期	107,608	7.0	4,768	△6.3	4,120	△10.2	△7,133	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 6,423百万円 (—%) 2023年3月期第2四半期 △6,691百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	217.81	—
2023年3月期第2四半期	△381.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	297,207	122,701	41.3	6,559.24
2023年3月期	300,172	117,193	39.0	6,267.16

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 122,655百万円 2023年3月期 117,159百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	45.00	—	50.00	95.00
2024年3月期	—	60.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	70.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	245,000	5.6	13,000	26.4	12,000	33.6	8,000	—	427.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細につきましては、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	19,329,990株	2023年3月期	19,329,990株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	630,281株	2023年3月期	635,825株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	18,695,958株	2023年3月期2Q	18,691,035株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期第2四半期の個別業績 (2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	107,393	11.1	5,826	44.5	5,820	53.1	3,807	—
2023年3月期第2四半期	96,674	9.3	4,031	5.3	3,801	10.9	△7,167	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	203.65	—
2023年3月期第2四半期	△383.48	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	265,426	100,165	37.7	5,356.52
2023年3月期	268,781	95,637	35.6	5,115.88

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 100,165百万円 2023年3月期 95,637百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	220,000	6.0	11,500	37.3	10,500	41.7	7,000	—	374.37

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
3. その他	11
受注及び売上の状況（個別業績）	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復の動きが続きました。建設業界におきましては、公共投資は堅調であり、民間設備投資も高い水準で推移しました。

先行きにつきましては、好調な企業収益等を背景に、企業の設備投資意欲は旺盛であり、これにDXの推進やカーボンニュートラルへの対応などの需要も相まって、民間設備投資は増加していくことが見込まれます。

一方で、不安定な国際情勢や世界的な金融引締めに伴う影響に加え、中国経済の先行き懸念など、景気の下振れリスクは依然として残されています。また、原材料価格の高騰や供給面での制約等が事業環境に与える影響について引き続き注視していく必要があります。

このような状況のもと、当社グループにおいては中期経営計画2027（2023年度～2027年度）をスタートさせました。中期経営計画2027では、お客さまや社会と共に成長し続けていくための取り組みべき施策を4つの基本方針（①成長分野への挑戦、②既存事業の深化、③人材投資の更なる拡充、④経営基盤の強化）にまとめ、将来を見据えたエリア戦略の展開、グループ一体でのバリューチェーンの強化、働き方改革の推進、安全・施工品質の確保などに取り組んでまいりました。

当第2四半期の連結業績につきましては、屋内線工事や空調管工事において期首からの手持工事が順調に進捗したことなどにより、大幅な増収増益となりました。

〔連結業績〕 売上高	1,205億8千1百万円	(前年同期比)	12.1%増
営業利益	69億8百万円	(前年同期比)	44.9%増
経常利益	65億1百万円	(前年同期比)	57.8%増
親会社株主に帰属する 四半期純利益	40億7千2百万円	(前期は親会社株主に帰属する 四半期純損失71億3千3百万円)	

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末の総資産は、流動資産においては受取手形・完成工事未収入金等の減少（35億5千3百万円）などにより、固定資産においては有形固定資産の減少（26億1千1百万円）、投資有価証券の増加（35億3千1百万円）などにより、前連結会計年度末と比較して29億6千4百万円減少し、2,972億7百万円となりました。

負債につきましては、流動負債においては支払手形・工事未払金等の減少（64億3千8百万円）などにより、固定負債においてはリース債務の減少（30億4千3百万円）などにより、前連結会計年度末と比較して84億7千2百万円減少し、1,745億6百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加（31億3千7百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（16億4千1百万円）などにより、前連結会計年度末と比較して55億7百万円増加し、1,227億1百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比較して22億6千8百万円減少し、283億3千2百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益（63億1千5百万円）、減価償却費（50億7千4百万円）、売上債権の減少（37億2千4百万円）、仕入債務の減少（55億6千1百万円）などにより、78億2千7百万円の資金増加（前第2四半期連結累計期間は94億5千2百万円の資金増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出（13億8千9百万円）、関係会社株式の取得による支出（10億2千2百万円）、有形固定資産の取得による支出（17億1千万円）などにより、40億1千3百万円の資金減少（前第2四半期連結累計期間は14億5千2百万円の資金減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、リース債務の返済による支出（38億6千9百万円）などにより、63億4千2百万円の資金減少（前第2四半期連結累計期間は21億4千1百万円の資金減少）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想及び配当予想につきましては、2023年4月28日に公表した予想数値から変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年 9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	30,101	28,805
預け金	1,700	1,700
受取手形・完成工事未収入金等	79,887	76,334
未成工事支出金	6,787	7,949
材料貯蔵品	3,505	3,304
商品	117	112
その他	3,673	4,357
貸倒引当金	△138	△110
流動資産合計	125,633	122,453
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	58,171	58,169
機械、運搬具及び工具器具備品	116,256	117,021
土地	31,897	31,897
建設仮勘定	401	1,042
減価償却累計額	△74,796	△78,811
有形固定資産合計	131,931	129,319
無形固定資産		
のれん	940	783
その他	3,121	2,997
無形固定資産合計	4,061	3,780
投資その他の資産		
投資有価証券	28,405	31,936
繰延税金資産	6,871	6,121
その他	6,662	6,992
貸倒引当金	△3,393	△3,397
投資その他の資産合計	38,546	41,653
固定資産合計	174,538	174,754
資産合計	300,172	297,207

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年 9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	45,485	39,047
短期借入金	9,082	9,082
未払費用	7,100	7,163
未払法人税等	1,111	2,371
未成工事受入金	3,719	4,997
工事損失引当金	292	182
リース解約損失引当金	967	—
その他	10,178	10,672
流動負債合計	77,937	73,518
固定負債		
社債	8,400	8,400
長期借入金	22,381	21,840
リース債務	49,483	46,440
退職給付に係る負債	19,594	19,135
資産除去債務	4,686	4,693
その他	495	478
固定負債合計	105,041	100,987
負債合計	182,978	174,506
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,680	7,680
資本剰余金	6,848	6,855
利益剰余金	97,310	100,447
自己株式	△1,537	△1,523
株主資本合計	110,302	113,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,548	9,189
為替換算調整勘定	388	990
退職給付に係る調整累計額	△1,079	△984
その他の包括利益累計額合計	6,857	9,195
非支配株主持分	34	46
純資産合計	117,193	122,701
負債純資産合計	300,172	297,207

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)
売上高	107,608	120,581
売上原価	91,860	103,092
売上総利益	15,748	17,488
販売費及び一般管理費	10,979	10,580
営業利益	4,768	6,908
営業外収益		
受取利息	9	16
受取配当金	258	210
受取地代家賃	96	101
為替差益	42	227
その他	81	78
営業外収益合計	488	633
営業外費用		
支払利息	1,085	999
持分法による投資損失	40	13
その他	10	26
営業外費用合計	1,136	1,040
経常利益	4,120	6,501
特別利益		
固定資産売却益	12	0
貸倒引当金戻入額	0	—
投資有価証券売却益	11	—
特別利益合計	23	0
特別損失		
固定資産除売却損	119	56
減損損失	10,004	—
貸倒引当金繰入額	—	0
投資有価証券評価損	0	129
リース解約損失引当金繰入額	1,485	—
特別損失合計	11,609	186
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△7,465	6,315
法人税等	△334	2,236
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△7,131	4,079
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	7
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,133	4,072

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△7,131	4,079
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△265	1,639
為替換算調整勘定	313	258
退職給付に係る調整額	143	92
持分法適用会社に対する持分相当額	248	353
その他の包括利益合計	440	2,343
四半期包括利益	△6,691	6,423
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,697	6,410
非支配株主に係る四半期包括利益	6	12

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	△7,465	6,315
減価償却費	4,896	5,074
減損損失	10,004	—
のれん償却額	156	156
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△15	△25
リース解約損失引当金の増減額 (△は減少)	1,485	△967
その他の引当金の増減額 (△は減少)	261	△109
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△542	△329
受取利息及び受取配当金	△268	△226
支払利息	1,085	999
為替差損益 (△は益)	△70	△178
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	129
投資有価証券売却損益 (△は益)	△11	—
持分法による投資損益 (△は益)	40	13
有形及び無形固定資産除売却損益 (△は益)	107	56
売上債権の増減額 (△は増加)	7,037	3,724
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△801	△1,137
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△120	208
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,514	△5,561
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	907	1,162
未払消費税等の増減額 (△は減少)	978	△341
その他	△17	390
小計	11,135	9,354
損害賠償金の支払額	—	△510
法人税等の支払額	△1,683	△1,016
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,452	7,827
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△152	△1,389
定期預金の払戻による収入	10	80
預け金の純増減額 (△は増加)	500	—
投資有価証券の取得による支出	△13	△10
投資有価証券の売却による収入	11	—
関係会社株式の取得による支出	△176	△1,022
貸付金の回収による収入	8	2
有形固定資産の取得による支出	△1,634	△1,710
有形固定資産の売却による収入	47	0
利息及び配当金の受取額	663	377
その他	△716	△341
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,452	△4,013

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	4,900	—
長期借入金の返済による支出	△541	△541
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	0	—
リース債務の返済による支出	△3,733	△3,869
セール・アンド・リースバックによる収入	—	4
利息の支払額	△1,085	△999
配当金の支払額	△1,678	△934
非支配株主への配当金の支払額	△1	—
その他	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,141	△6,342
現金及び現金同等物に係る換算差額	168	259
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	6,025	△2,268
現金及び現金同等物の期首残高	28,424	30,601
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,450	28,332

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項なし。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項なし。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。

3. その他

受注及び売上の状況（個別業績）

（1）得意先別受注高・売上高（累計）

得意先別		2023年3月期 第2四半期実績		2024年3月期 第2四半期実績		比較増減	増減率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
受注高	中部電力グループ※	36,849	(32.1)	39,149	(36.1)	2,300	6.2
	一般得意先	77,901	(67.9)	69,314	(63.9)	△8,586	△11.0
	合計	114,750	(100.0)	108,464	(100.0)	△6,286	△5.5
売上高	中部電力グループ※	36,604	(37.9)	38,552	(35.9)	1,948	5.3
	一般得意先	60,069	(62.1)	68,840	(64.1)	8,771	14.6
	合計	96,674	(100.0)	107,393	(100.0)	10,719	11.1

（注）（ ）内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

※ 中部電力グループ：中部電力㈱、中部電力パワーグリッド㈱、中部電力ミライズ㈱

（2）部門別受注高・売上高（累計）、期末手持工事高

部門別		2023年3月期 第2四半期実績		2024年3月期 第2四半期実績		比較増減	増減率	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	
受注高	設備工事	配電線工事	35,569	(31.0)	37,980	(35.0)	2,411	6.8
		地中線工事	3,166	(2.8)	6,012	(5.6)	2,845	89.9
		屋内線工事	54,328	(47.3)	45,468	(41.9)	△8,859	△16.3
		空調管工事	11,019	(9.6)	9,521	(8.8)	△1,498	△13.6
		通信工事	10,666	(9.3)	9,480	(8.7)	△1,185	△11.1
		計	114,750	(100.0)	108,464	(100.0)	△6,286	△5.5
売上高	設備工事	配電線工事	36,618	(37.9)	36,622	(34.1)	4	0.0
		地中線工事	4,162	(4.3)	3,471	(3.2)	△690	△16.6
		屋内線工事	28,909	(29.9)	37,100	(34.6)	8,190	28.3
		空調管工事	7,387	(7.6)	11,814	(11.0)	4,426	59.9
		通信工事	9,920	(10.3)	9,034	(8.4)	△886	△8.9
		計	86,998	(90.0)	98,043	(91.3)	11,044	12.7
	エネルギー事業	7,709	(8.0)	7,330	(6.8)	△379	△4.9	
	商品販売	1,965	(2.0)	2,020	(1.9)	54	2.8	
合計	96,674	(100.0)	107,393	(100.0)	10,719	11.1		
期末手持工事高	設備工事	配電線工事	4,709	(3.9)	6,658	(4.6)	1,949	41.4
		地中線工事	4,845	(4.0)	10,432	(7.2)	5,586	115.3
		屋内線工事	76,888	(63.7)	90,283	(62.6)	13,395	17.4
		空調管工事	20,295	(16.8)	23,677	(16.4)	3,381	16.7
		通信工事	13,975	(11.6)	13,271	(9.2)	△703	△5.0
		計	120,713	(100.0)	144,323	(100.0)	23,610	19.6

（注）（ ）内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

(3) 通期の得意先別受注高・売上高予想

得意先別		2023年3月期実績		2024年3月期予想		比較増減	増減率
受注高		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	中部電力グループ※	73,249	(31.6)	71,800	(35.9)	△1,449	△2.0
	一般得意先	158,585	(68.4)	128,200	(64.1)	△30,385	△19.2
	合計	231,835	(100.0)	200,000	(100.0)	△31,835	△13.7
売上高	中部電力グループ※	75,039	(36.1)	74,300	(33.8)	△739	△1.0
	一般得意先	132,579	(63.9)	145,700	(66.2)	13,120	9.9
	合計	207,618	(100.0)	220,000	(100.0)	12,381	6.0

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

※ 中部電力グループ：中部電力㈱、中部電力パワーグリッド㈱、中部電力ミライズ㈱

(4) 通期の部門別売上高予想

部門別		2023年3月期実績		2024年3月期予想		比較増減	増減率	
売上高		百万円	%	百万円	%	百万円	%	
	設備工事	配電線工事	73,500	(35.4)	71,000	(32.3)	△2,500	△3.4
		地中線工事	8,934	(4.3)	9,600	(4.4)	665	7.4
		屋内線工事	70,067	(33.8)	80,000	(36.4)	9,932	14.2
		空調管工事	18,609	(9.0)	23,000	(10.4)	4,390	23.6
		通信工事	19,781	(9.5)	19,600	(8.9)	△181	△0.9
		計	190,894	(92.0)	203,200	(92.4)	12,305	6.4
	エネルギー事業	12,522	(6.0)	12,800	(5.8)	277	2.2	
	商品販売	4,202	(2.0)	4,000	(1.8)	△202	△4.8	
	合計	207,618	(100.0)	220,000	(100.0)	12,381	6.0	

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 参考として開示した受注及び売上の状況は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。